

2015.9.17

NEWS RELEASE

札幌大学の
今を発信！

NEWS RELEASE

【東日本大震災被災地復興ボランティア活動】

岩手県陸前高田市に学生ボランティアを派遣します



札幌大学では、昨年に引き続き東日本大震災被災地復興ボランティア活動として、9月24日(木)～9月30日(水)まで学生ボランティア3人を岩手県陸前高田市に派遣します。

裏面へ続く

SAPPORO UNIVERSITY



札幌大学

札幌大学女子短期大学部

札幌大学 経営企画室

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目
TEL:011-852-9190 FAX:011-856-8290
E-mail: koho@ofc.sapporo-u.ac.jp

表面から続く

東日本大震災被災地復興ボランティア活動



※2012年仮設図書館建設ボランティアの様子

東日本大震災で図書館が壊滅した陸前高田市では2012年、北海道ブックシェアリング主催のもと本学学生が携わりログハウス風の仮設図書館が完成しました。

陸前高田市では2016年秋に「新図書館」の開館を予定しており、これに先立って北海道ブックシェアリングでは、図書館再開に向けた意識調査を開始しました。

今回のボランティア活動では、新図書館の効果的な運用に役立ててもらうため、学生たちが地域住民の方々から意識調査の項目に基づき新図書館への意向や希望を聞き取り、資料としてまとめます。今回は札幌大谷大学の学生と合同で実施します。

本学では、これまで東日本大震災被災地復興ボランティアとして岩手県、宮城県に学生を派遣し、さまざまな活動を実施しました。また、持続的募金プロジェクト「リムディ.!!」を創始し、被災地への募金を継続するなど被災地の方々を支えています。

札幌大学は、これからも持続的支援活動に取り組んでまいります。

北海道ブックシェアリングについて

本の再利用によって、図書環境の整備を行うボランティア団体。家庭や団体、企業などで読み終えた本を引き取り、クリーニング・整理したうえで、学校図書館や保育施設、子育てグループ、福祉施設などに無償で提供し、まちづくりにおける読書環境の整備を行う。

2011年10月に北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道新聞社、北海道国際航空の事業協力を受け宮城県石巻市に「みやぎ復興支援図書センター」を開設（設置期間2011年10月～2013年3月）。被災地における読書環境整備の各種支援を進めている。（同団体ホームページより一部引用）

【北海道ブックシェアリングHP】<http://ameblo.jp/booksharing/>



※現在の陸前高田市仮設図書館の様子（2015年5月撮影）

< 本件に関する問合せ先 >

札幌大学学生支援オフィス TEL:011-852-9177